

(様式2(1))

事業所名 た の し い 家 金 楽 寺

目標達成計画

作成日 令和3年12月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	コロナ禍ということもあり、地域との関わりが今まで以上に薄れている。重度化が進んでいる施設でもあり感染症リスクも考慮に入れずすめなくてはならない。	コロナ禍が収束すれば、ご家族様とも相談しながら地域の方々と交流できるようなイベントを考えて行く。 コロナ禍であっても、地域での研修など参加していく。	近隣等で研修等の案内があれば、都合がつけば感染予防対策をとりつつ積極的に参加することを考える。	12ヶ月
2	5	市町村との連携も日々、利用者対応やコロナ対策などもあり、メールで確認し対応する位しか出来ていない。人材確保を行い、今まで以上に管理業務を行う必要あり。	人材確保を行い、管理業務中心の業務にする。市町村との連携を深める。	市の窓口を訪問し、情報提供を受けれるようにする。	12ヶ月
3	35	重度化もあり、近隣施設や避難所まで避難することが困難になりつつある。コロナ禍が収束すれば垂直避難の訓練も行う必要がある。	津波や高潮が発生した時を想定した避難訓練の実施。シミュレーションを行う。	避難経路の周知。垂直避難訓練の実施	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。